

1Q		月12	月34	月56	月78	月910	火12	火34	火56	火78	火910	水12	水34	水56	水78	木12	木34	木56	木78	木910	金12	金34	金56	金78	金910
東工大立志プロジェクト	必修		41-80	1-40													1-40	41-80							
英語第一	必修	1-40														41-80									
英語選択科目					○							○	○	○	○				○						
微分積分学第一・演習	必修 週3回	41-60 74-80	1-20 34-40				61-80	21-40				1-13 61-73	21-33 41-53			14-40	54-80				1-20	41-60			
力学基礎1	必修						1-20	41-60													21-40	61-80			
物理学演習第一	隔週 12Q通し				1-10 41-50					11-20 51-60									31-40 71-80					21-30 61-70	
物理学実験第一	2Qへ変更				1-10 41-50					11-20 51-60									31-40 71-80					21-30 61-70	
無機化学基礎	必修						21-40															1-20			
有機化学基礎	必修							61-80													41-60				
化学実験第一	2Qへ変更				31-40 71-80					21-30 61-70										1-10 41-50					11-20 51-60
生命科学基礎第一1	必修						41-60	1-20													61-80	21-40			
宇宙地球科学A	週2回				11-30 51-70					1-10 31-50 71-80									11-30 51-70					1-10 31-50 71-80	
図学・図形デザイン第一	12Q通し				○																				
図学製図	2Q~4Qへ変更																			○					
情報リテラシ第一		61-73	21-33									14-20 74-80	34-40 54-60			1-13	41-53								
環境安全論									理1-40 情1-40 生1-40 環1-40														工41-80 物41-80		
科学・技術の最前線				61-80								41-60	1-20					21-40							
健康科学概論									理41-80 情41-80 生41-80 環41-80														工1-40 物1-40		
ウェルネス実習	2Qへ変更																								
初年次専門科目	工学院は休講								工= /物															理/情/生 /環	
教職科目														○	○										
日本語・日本文化科目																									

注1: 表中の数字は、ユニットまたはクラスを示します。各自の所属ユニットに応じ、指定された時限(クラス)で履修してください。クラス分けの有無は時間割表で確認してください。表中の「○」は全ユニットが対象です。
例1) ユニット40の場合は、英語第一を月曜1-2時限で履修。 例2) 理学院のユニット10の場合は、環境安全論を火曜5-6時限で履修。

注2: 必修科目以外の科目や、ユニットが指定された科目が同時限に複数ある場合は、履修する科目を選ぶことになります。履修の際は指定されたユニットの時限(クラス)で受講してください。
なお、図学を履修し、物理学・化学・生命科学の演習・実験の履修も希望する場合で指定ユニットのクラスの時間と重なっている場合は、履修可能な演習・実験のクラスについて担当教員・事務へ相談してください。

注3: 化学については、ユニットに応じ、1Qに履修する科目、2Qに履修する科目があります。

注4: 物理学実験第一・化学実験第一・図学製図・ウェルネス実習は、開講時期を2Q以降に延期します。

注5: 2019年度以前入学学生が履修する場合は、入学時のユニットに従う必要はありません。再履修者用クラスが指定されていない場合は、各自都合のよいクラスを選び、担当教員や事務に相談し、許可を得てください。

※以下の時間割は参考です。(2Q時間割が決定次第, 差替予定)

2Q		月12	月34	月56	月78	月910	火12	火34	火56	火78	火910	水12	水34	水56	水78	木12	木34	木56	木78	木910	金12	金34	金56	金78	金910
文系教養科目	必修			○																					
英語第二	必修	1-40														41-80									
英語選択科目					○							○	○	○	○										
線形代数学第一・演習	必修	週3回	41-60 74-80	1-20 34-40			61-80	21-40				1-13 61-73	21-33 41-53			14-40	54-80				1-20	41-60			
力学基礎2	必修						1-20	41-60													21-40	61-80			
物理学演習第一		隔週 12Q通し			1-10 41-50																			21-30 61-70	
物理学実験第一		隔週 2Q~			1-10 41-50																			21-30 61-70	
無機化学基礎	必修							61-80													41-60				
有機化学基礎	必修						21-40															1-20			
化学実験第一		2Q~			31-40 71-80																			1-20 51-60	
生命科学基礎第一2	必修						41-60	1-20													61-80	21-40			
宇宙地球科学基礎ラボ (地球物理)					11-30 51-70							1-10 31-50 71-80												1-10 31-50 71-80	
宇宙地球科学基礎ラボ (地球物質)		集中																							
図学・図形デザイン第一		12Q通し			○																				
図学製図		隔週 2~4Q																		○					
情報リテラシ第二		61-73	21-33									14-20 74-80	34-40 54-60			1-13	41-53								
環境安全論			理41-80 情41-80 生41-80 環41-80														工1-40 物1-40								
ものづくり	夏季 集中																								
健康科学概論			工41-80 物41-80																						
ウェルネス実習	空コマ																								
初年次専門科目																									
科学・技術の創造プロセス																									
教職科目																									
日本語・日本文化科目					留学生																				

注1: 表中の数字は、ユニットまたはクラスを示します。各自の所属ユニットに応じ、指定された時限(クラス)で履修してください。クラス分けの有無は時間割表で確認してください。表中の「○」は全ユニットが対象です。

例1) ユニット40の場合は、英語第二を月曜1-2時限で履修。 例2) 理学院のユニット10の場合は、健康科学概論を木曜3-4時限で履修。

注2: 必修科目以外の科目や、ユニットが指定された科目が同時限に複数ある場合は、履修する科目を選ぶことになります。履修の際は指定されたユニットの時限(クラス)で受講してください。

なお、図学を履修し、物理学・化学・生命科学の演習・実験の履修も希望する場合は、履修可能な演習・実験のクラスについて担当教員・事務へ相談してください。

注3: 化学については、ユニットに応じ、1Qに履修する科目、2Qに履修する科目があります。

注4: ウェルネスの実習科目は、2クラス履修することで1単位となります。履修方法等の詳細は、掲示や授業内で説明があるので、よく確認してください。

注5: 2019年度以前入学学生が履修する場合は、入学時のユニットに従う必要はありません。再履修者用クラスが指定されていない場合は、各自都合のよいクラスを選び、担当教員や事務に相談し、許可を得てください。

※以下の時間割は参考です。今後の状況によっては変更の可能性があります。

3Q		月12	月34	月56	月78	月910	火12	火34	火56	火78	火910	水12	水34	水56	水78	木12	木34	木56	木78	木910	金12	金34	金56	金78	金910
文系教養科目	必修			○																					
英語第三	必修	1-40														41-80									
英語選択科目					○							○	○	○	○										
微分積分学第二	週2回	41-60					61-80										61-80						41-60		
微分積分学演習第二												41-60	61-80												
線形代数学第二	週2回		1-20													21-40							1-20		
線形代数学演習第二												21-40	1-20												
電磁気学基礎1	必修						1-20	41-60														21-40	61-80		
物理学演習第二	隔週 34Q通し				1-10 41-50					11-20 51-60									31-40 71-80					21-30 61-70	
物理学実験第二	隔週 34Q通し				1-10 41-50					11-20 51-60									31-40 71-80					21-30 61-70	
量子化学基礎	必修						21-40															1-20			
化学熱力学基礎	必修							61-80														41-60			
化学実験第二	34Q通し				31-40 71-80					21-30 61-70									1-10 41-50					11-20 51-60	
生命科学基礎第二I							41-60	1-20														61-80	21-40		
生命科学基礎実験	隔週 34Q通し				11-30 51-70																				1-10 31-50 71-80
宇宙地球科学B	週2回								○															○	
宇宙地球科学基礎ラボ	集中																								
図形科学とCG1										1-10 31-50 71-80										11-30 51-70					
図学・図形デザイン第二	34Q通し				○																				
図学製図	隔週 2~4Q																			○					
コンピュータサイエンス 第一		61-73	21-33									14-20 74-80	34-40 54-60			1-13	41-53								
健康科学演習			41-80																						
ウェルネス実習	空コマ																								
初年次専門科目																									
教職科目														○	○										
日本語・日本文化科目					留学生																				

注1: 表中の数字は、ユニットまたはクラスを示します。各自の所属ユニットに応じ、指定された時限(クラス)で履修してください。クラス分けの有無は時間割表で確認してください。表中の「○」は全ユニットが対象です。
例) ユニット40の場合は、英語第三を月曜1-2時限で履修。

注2: 必修科目以外の科目や、ユニットが指定された科目が同時限に複数ある場合は、履修する科目を選ぶことになります。履修の際は指定されたユニットの時限(クラス)で受講してください。
なお、図学を履修し、物理学・化学・生命科学の演習・実験の履修も希望する場合で指定ユニットのクラスの時間と重なっている場合は、履修可能な演習・実験のクラスについて担当教員・事務へ相談してください。

注3: 数学、化学については、ユニットに応じ、3Qに履修する科目、4Qに履修する科目があります。

注4: ウェルネスの実習科目は、2クラス履修することで1単位となります。履修方法等の詳細は、掲示や授業内で説明があるので、よく確認してください。

注5: 2019年度以前入学学生が履修する場合は、入学時のユニットに従う必要はありません。再履修者用クラスが指定されていない場合は、各自都合のよいクラスを選び、担当教員や事務に相談し、許可を得てください。

※以下の時間割は参考です。今後の状況によっては変更の可能性があります。

4Q		月12	月34	月56	月78	月910	火12	火34	火56	火78	火910	水12	水34	水56	水78	木12	木34	木56	木78	木910	金12	金34	金56	金78	金910
文系教養科目	必修			○																					
英語第四	必修	1-40														41-80									
英語選択科目					○							○	○	○	○										
微分積分学第二	週2回		1-20					21-40								21-40						1-20			
微分積分学演習第二												21-40	1-20												
線形代数学第二	週2回	41-60					61-80										61-80						41-60		
線形代数学演習第二												41-60	61-80												
電磁気学基礎2	必修						1-20	41-60														21-40	61-80		
物理学演習第二	隔週 34Q通し				1-10 41-50					11-20 51-60									31-40 71-80					21-30 61-70	
物理学実験第二	隔週 34Q通し				1-10 41-50					11-20 51-60									31-40 71-80					21-30 61-70	
量子化学基礎	必修							61-80														41-60			
化学熱力学基礎	必修						21-40																1-20		
化学実験第二	34Q通し				31-40 71-80					21-30 61-70										1-10 41-50					11-20 51-60
生命科学基礎第二2						41-60	1-20														61-80	21-40			
生命科学基礎実験	隔週 34Q通し				11-30 51-70																				1-10 31-50 71-80
図形科学とCG2										1-10 31-50 71-80									11-30 51-70						
図学・図形デザイン第二	34Q通し				○																				
図学製図	隔週 2~4Q																		○						
コンピュータサイエンス第二		61-73	21-33									14-20 74-80	34-40 54-60			1-13	41-53								
健康科学演習			41-80														1-40								
ウェルネス実習	空コマ																								
初年次専門科目																			理/工/物 /情/環					生命	
教職科目														○	○										
日本語・日本文化科目				留学生																					
グローバル理工人入門									コース 所属者																コース 所属者

注1: 表中の数字は、ユニットまたはクラスを示します。各自の所属ユニットに応じ、指定された時限(クラス)で履修してください。クラス分けの有無は時間割表で確認してください。表中の「○」は全ユニットが対象です。
例) ユニット40の場合は、英語第四を月曜1-2時限で履修。

注2: 必修科目以外の科目や、ユニットが指定された科目が同時限に複数ある場合は、履修する科目を選ぶことになります。履修の際は指定されたユニットの時限(クラス)で受講してください。
なお、図学を履修し、物理学・化学・生命科学の演習・実験の履修も希望する場合で指定ユニットのクラスの時間と重なっている場合は、履修可能な演習・実験のクラスについて担当教員・事務へ相談してください。

注3: 数学、化学については、ユニットに応じ、3Qに履修する科目、4Qに履修する科目があります。

注4: ウェルネスの実習科目は、2クラス履修することで1単位となります。履修方法等の詳細は、掲示や授業内で説明があるので、よく確認してください。

注5: 2019年度以前入学学生が履修する場合は、入学時のユニットに従う必要はありません。再履修者用クラスが指定されていない場合は、各自都合のよいクラスを選び、担当教員や事務に相談し、許可を得てください。